

卒業後の「はたらく力」を目指した中学部段階の取組

中学部では小学部で培った力を基に、卒業後の社会生活や職業生活に向けて、中学部3年間を通して必要な力を段階的に身に付けられるようにします。また、作業活動を学習活動の中心に据えた「作業学習」がスタートし、その中で働くために必要な基礎的・基本的な力を身に付けます。「はたらく力」と一口に言っても多様な要素が含まれており、人と関わる力や感情をコントロールする力など、主体的に生活できるようにキャリア教育の視点を大切にしながら、学校生活全般を通して様々な活動を展開しています。

※令和4年度キャリア教育全体計画(天王みどり学園中学部目指す姿)より

人間関係形成・社会形成能力

適切な表現方法で伝えたり、相手の考えを受け入れたりしながら目標を共有しやり遂げる。

自己理解・自己管理能力

集団の中で感情や行動を自己統制しながら、自分の長所を生かして活動する。

課題対応能力

手掛かりをもとに自ら考え選択・決定したことの達成に向けて努力する。

キャリアプランニング能力

学校生活や家庭生活上での自分の役割が分かり、係活動や手伝いなどに責任をもち継続して取り組む。

1年生	2年生	3年生
<p>○生活単元学習等で…</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の役割を果たしながら、仲間と協力する。 友達との関わりの中で集団生活のルールやマナーを守る。 自分のできることを増やす。 自分の決めた目標に意欲的に取り組む。良かったことや改善点を振り返り、次の活動へ生かす。 自分のできることや良さを、友達と互いの良さを伝え合うなどし、自己理解を深める。など 		
<p>○作業学習、校内実習(前期5日間/後期10日間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 働く体験を繰り返し、働くために必要な基礎的な力を身に付ける。 中学部段階では特に「働く楽しさや喜び」を実感できるようにする。 		
<p>○職場見学</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業所や働く人の様子、働くために必要なことを知り、将来の就労生活をイメージする。   		<p>○高等部作業学習見学・体験</p> <p>○職場見学</p> <p>○職場現場実習(1日間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 校外で働く体験を行い、事業所で働く雰囲気味わう。また、高等部での実習や卒業後の生活に関心を広げ、自分に合った仕事や可能性を考えるきっかけとする。



木の工房

木材の切断ややすりがけをして、マグネットを製作しています。

- ・作業中に意識することができるように、「挨拶」「安全」「言葉遣い」を合言葉として、作業前に全員で復唱しています。また、機械を使用する際に「使います」と全体に告げる約束などをして、安全に作業することを大事にしています。
- ・自分の作業や役割に、目標と責任がもてるように、事前に完成個数を目標に設定したり、工程を分担して報告場面を設定したりしています。



20cm マグネット



5cm マグネット



土の工房

粘土をこねて形を作り、窯で焼いて陶芸小物を製作しています。

- ・自分で考える力を身に付けるため、報告のときには「なぜできたのか」「なぜ失敗したのか」を自分の言葉で話すことを大切にしています。
- ・責任をもって製作できるように、分担して作業しています。
- ・清掃の技術を身に付けるために、清掃用具の使い方を学ぶ時間を設けています。



小皿



アロマストーン



紙の工房

牛乳パックや新聞紙、段ボールなどを活用した製品を作っています。

- ・自分の工程（作業内容）を理解し、最後までやり遂げることができるよう、個々に沿った手順表や活動の流れを提示しています。また、終わりを分かりやすくして活動に集中できるようにしています。
- ・挨拶、返事、身だしなみ、相談、報告など、働くために必要な基本的なことをめあてとして提示し、場面を捉えて繰り返し取り上げていくことで少しずつ積み重ね、身に付けることができるようにしています。



カラフルベンチ



小箱



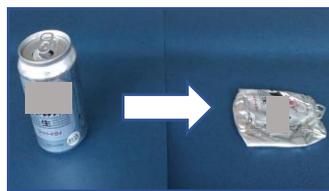
風の工房

牛乳パックや空き缶のリサイクルを行っています。

- ・挨拶、返事、報告などを意識して作業に取り組むために、工房全体の合言葉として作業前に全員で話したり、場面に応じた話し方を伝えて、その都度復唱する機会を設定したりしています。
- ・意欲的に作業に取り組むことができるように、作業中や終了後にその日の作業量を日誌に記入して、各自の作業の頑張りを振り返っています。



油吸い取りパック



空き缶つぶし



秋田県立支援学校天王みどり学園

TEL:018-870-4611 FAX:018-870-4612

教頭:高橋 省子 教育専門監:新目 敏子 地域支援部:遠藤 美和子

特別支援教育地域センター(男鹿市立船川第一小学校内):月・水・金

TEL:0185-24-3231

特別支援教育アドバイザー〔船木 祐子〕